

2 款	総 務 費	1 項	総 務 管 理 費	1 目	一 般 管 理 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		電算処理事業費				単位：円
事業内容	住民基本台帳、文書管理、財務会計等の各種システム（ネットワーク設備を含む）の維持管理を行う。	計画値	定期点検（訪問または通信障害による点検） 月1回 障害発生時の復旧対応 随時			
	業務に支障をきたさないよう各種システムの維持管理を行った。職員の事務用パーソナルコンピューターを10台更新したほか、修繕等の対応を随時行った。		実績値	定期点検（訪問または通信障害による点検） 月1回 障害発生時の復旧対応 随時		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
45,511,000	45,284,700				45,284,700	

事業名		岩手県市町村交通災害共済事業費				単位：円
事業内容	岩手県市町村総合事務組合が運営する共済事業で、県民及び県民と生計を一にする者を対象に加入させ、交通災害を受けた加入者に見舞金を支給する。	計画値	加入者数	10,000人		
	加入率		32.9%			
成果	見舞金は20名に2,221,000円が支払われ、交通災害を受けた加入者の生活を支援した。見舞金支給人数は昨年度よりも12人減少し、支給額は792,000円増加した。共済事業における純掛金は3,700,800円であった。	実績値	加入者数	9,252人		
	加入率		30.5%			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
108,000	73,725			73,725		

2 款	総 務 費	1 項	総 務 管 理 費	1 目	一 般 管 理 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		交通安全指導対策事業費				単位：円
事業内容	1 交通安全運動の広報活動の実施（広報紙及びチラシ） 2 児童生徒を対象とした交通安全教室の開催と交通指導員の派遣 3 交通安全運動推進団体への助成（遠野市交通安全対策協議会、遠野市交通指導隊、遠野地区交通安全母の会、遠野市交通安全協会の4団体） 4 交通指導員による街頭指導の実施 5 事業所を対象にした無事故無違反 150日コンクールの実施	計画値	交通事故発生件数	70件		
	交通事故死亡者数		2人			
成果	1 市内における交通事故発生件数は前年度から24件減少したものの、交通事故死亡者は2人増加した。特に高齢者が関わる事故が増加傾向となっている。 2 園児、児童生徒を対象とした交通安全教室を47回開催した。 3 交通安全運動推進団体（4団体）への助成を行った。 4 事業所を対象にした無事故無違反 150日コンクールを 248団体の参加で実施し、交通安全思想の普及啓発を図った。	実績値	交通事故発生件数	57件		
	交通事故死亡者数		3人			
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
7,299,000	7,013,604	1,078,600			5,935,004	

事業名		電子行政サービス推進事業費				単位：円
事業内容	公式ホームページ、暮らしの便利マップ等の各種システム（ネットワーク設備を含む）の維持管理を行う。	計画値	定期点検（訪問または通信記録による点検）	月1回		
	障害発生時の復旧対応		随時			
成果	公式ホームページについて、業務別に分類して掲載していたものを組織別に分類し直し、市民が容易に検索できるページに改善した。	実績値	定期点検（訪問または通信記録による点検）	月1回		
	障害発生時の復旧対応		随時			
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
6,068,000	5,823,870				5,823,870	

2 款	総 務 費	1 項	総 務 管 理 費	1 目	一 般 管 理 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		地域づくり振興費				単位：円
事業内容	<p>地域の特性を生かし、創意と工夫をこらした特色ある地域づくりを推進するため、市民が団体で行う地域づくり活動に係る経費に対して「みんなで築くふるさと遠野推進事業（成果欄等では「補助事業」と表記。）」補助金を交付した。</p> <p>また、財団法人自治総合センターが行う「コミュニティ助成事業（成果欄では「助成事業」と表記。）」を活用して、コミュニティ活動に必要な備品の整備に対して補助金を交付した。</p>	計画値	市民との協働事業の新規取組数 1件 補助事業実施数 60事業 補助事業参画者数 1,500人 市内花いっぱい運動参加者数 3,800人			
	成果		実績値	市民との協働事業の新規取組数 9件 補助事業実施数 60事業 補助事業参画者数 2,931人 市内花いっぱい運動参加者数 3,723人		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
21,711,000	20,089,695	3,500,000		15,500,000	1,089,695	

事業名		情報ネットワーク推進事業費				単位：円
事業内容	<p>減免対象加入者への施策に要する経費及び伝送路支障移転等の整備費をケーブルテレビ事業特別会計へ繰出する。</p>	計画値	新規減免対象者 125件 新規減免対象者宅内工事 110件			
	成果		実績値	新規減免対象者 71件 新規減免対象者宅内工事 197件		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
151,415,000	151,415,000			29,847,000	121,568,000	

2 款	総 務 費	1 項	総 務 管 理 費	1 目	一 般 管 理 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		内部情報システム更新事業費				単位：円
事業内容	財務会計システムを中心とした、内部系のシステムを更新する。 ・財務会計システム ・人事給与システム ・文書管理システム ・グループウェア ・ネットワーク	計画値	システム更新 一式			
	・財務会計システム ... 予算編成、予算執行、決算・決算統計、源泉徴収管理、物品管理起債管理、債務負担管理、予算分析、公有財産管理、契約管理、公会計 ・人事給与システム ... 人事管理、給与計算、庶務管理 ・文書管理システム・電子決裁システム ・グループウェア ... 職員ポータル・シングルサイオン ・ネットワーク ... ネットワーク管理、ホームページ管理、その他 ・職員用パソコン		実績値	システム更新 一式		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
105,131,000	105,111,950	42,273,000			62,838,950	

事業名		総合交通対策事業費				単位：円
事業内容	公共交通としての地域内バス運行を維持し、市民の生活に必要な足の確保をするため、岩手県交通㈱及びＪＲバス東北㈱が運行を廃止した路線の運行維持に係る経費の損失補てんを、早池峰バス㈱及び合資会社住田交通に廃止代替バス運行補助金として交付する。 宮守地区において、委託契約により市営バスの運行を継続する。 福祉・中心市街地活性化を目的としたニコニコ（200円）バスを運行し、その差額補てんを補助金として交付する。 新たな交通システムの構築・導入に向けた取り組みを進める。	計画値	公共交通会議 1回 ニコニコバスの運行 週3日			
	市民の足としての生活路線を確保し、通院、通学及び買物への利便性を図った。 福祉・中心市街地活性化対策に向けた補助事業を実施した。 住田町八日町と県立病院及び遠野駅を結ぶ広域交通を確保し、バス利用者の拡大を図った。		実績値	公共交通会議 1回 ニコニコバスの運行 週3日		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
70,467,000	69,562,256			2,039,900	67,522,356	

2 款	総 務 費	1 項	総 務 管 理 費	1 目	一 般 管 理 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		未来型職員人材育成費				単位：円
事業内容	職員研修については、遠野市人材育成基本方針に定めている「永遠の日本のふるさとを求めて、やる気・本気・根気のある能動型の職員」を基本にし、毎年度、職員研修計画を策定し実施しているところである。年齢や職位による段階的な研修のほかに、今日的な行政の課題や遠野市職員としての必要な資質の向上を図ることを目的として実施する。	計画値	研修会開催回数 51回 研修受講者数 延べ 765人			
	職員の能力開発を促すため、職員研修計画に基づく研修のほかに、緊急性の高い課題の解決に向けて研修機会の提供を積極的に行った。特に民間企業等で職員を研修させ、職員の意識改革を進めた。		実績値	研修会開催回数 52回 研修受講者数 延べ 824人		
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
5,069,000	2,250,174			334,870	1,915,304	

事業名		地デジ難視解消対策事業費				単位：円
事業内容	地上デジタル放送を視聴できない世帯等についてケーブルテレビによる難視解消を図り、市民への安定的な電波の供給と遠野テレビサービスを提供する。	計画値	HFCエリア 一般世帯 769件 集合住宅 28件 FTTHエリア 一般世帯 221件 集合住宅 16件 Web河川監視カメラ 6基			
	地上デジタル放送だけの視聴プラン新設等、加入しやすい環境を整えながらケーブルテレビ未加入者宅への戸別訪問を行い加入推進を図った結果、計画値を上回る加入を得ることができた。		実績値	HFCエリア 一般世帯 931件 集合住宅 52件 FTTHエリア 一般世帯 220件 集合住宅 20件 Web河川監視カメラ 7基		
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
168,182,000	153,118,543	134,500,000			18,618,543	

2 款	総 務 費	1 項	総 務 管 理 費	2 目	文 書 広 報 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		広報広聴活動事業費				単位：円
事業内容	<p>広報紙により市の施策などを広く市民に周知するとともに、市政なんでも相談箱や市長と語ろう会などを実施しながら、市民からの意見や要望をまとめ、市政に反映させる広報広聴活動を行う。</p>	計画値	広報発行回数 12回 市政なんでも相談箱の設置 15箇所 市長と語ろう会 18回			
	<p>広報遠野を年12回発行し、市政に関する施策を周知することができた。市内15箇所の公共施設に設置してある市政なんでも相談箱には、29件の提言があり、緊急性の高いものは速やかに対応した。市長と語ろう会は、「地域総合力による均衡ある地域発展に向けて」と題して、後期基本計画、第二次健全財政5カ年計画、過疎地域自立促進計画、中学校再編成に伴う跡地利用などについて説明しながら、意見交換を実施。市内9町で272人が参加し、今後のまちづくりにおける貴重な意見をいただいた。</p>		実績値	広報発行回数 12回 市政なんでも相談箱の設置 15箇所 提言数 29件 市長と語ろう会 9回 参加者数 272人		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
5,920,000	4,699,645				4,699,645	

事業名		防災行政通信事業費				単位：円
事業内容	<p>防災行政無線設備の維持管理を行う。</p>	計画値	定期点検 年1回			
	<p>緊急時に対応できるよう試験放送を兼ねて時報及び各種情報の提供を行った。</p>		実績値	定期点検 年1回		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
2,963,000	2,630,734				2,630,734	

2 款	総 務 費	1 項	総 務 管 理 費	4 目	会 計 管 理 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		会計管理費				単位：円
事業内容	<p>会計事務の適正・円滑な処理を行い、規定遵守の徹底と職員の能力向上を図る。</p> <p>1 適正な公金の収納・支出、決算の調製、源泉徴収票の発行 2 会計事務研修会の開催（前期・後期） 3 岩手県都市会計協議会関係研修会等への参加 4 財務会計システム更新に向けての検討</p>	計画値	会計事務研修会 2回 参加者数 80人			
	<p>会計事務研修会を、前期は新採用職員を対象に、後期は財務会計システム更新に伴うシステム操作研修と併せて開催し、職員の会計事務に対する能力向上を図った。</p> <p>また、データの移行作業を行いながら会計事務の課題を整理し、関係規則や日計表等事務様式、資金運用方法の改正を検討した。</p> <p>いつでも会計事務の基礎が理解・確認できるよう「会計事務の手引き」の作成に着手した。</p>		実績値	会計事務研修会 2回 (延べ日数 6日) 参加者数 99人		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
7,442,000	7,059,413			10,500	7,048,913	

2 款	総 務 費	1 項	総 務 管 理 費	5 目	財 産 管 理 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		公共施設ロングライフ事業費（小学校施設）				単位：円
事業内容	<p>小学校施設における少額の維持修繕を一括管理委託方式で行うことにより、迅速かつ効率的な維持管理を行い、安全かつ安心な教育環境の整備に資する。</p>	計画値	対象施設 小学校 11校			
	<p>施設の維持修繕を一括管理委託方式で行うことにより、校舎、屋内運動場など小学校施設の安全かつ安心な環境の整備が図られ、適切な維持管理を行うことができた。</p> <p>・修繕件数99件：9,322,784円 ... 宮守小学校オイルタンク油面計修繕、青笹小学校ボイラー真空ヒーター制御盤修繕 等</p>		実績値	修繕実施施設 小学校 11校		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
9,653,000	9,322,784				9,322,784	

2 款	総 務 費	1 項	総 務 管 理 費	5 目	財 産 管 理 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		公共施設ロングライフ事業費（中学校施設）				単位：円
事業内容	中学校施設における少額の維持修繕を一括管理委託方式で行うことにより、迅速かつ効率的な維持管理を行い、安全かつ安心な教育環境の整備に資する。	計画値	対象施設 中学校 8校			
	施設の維持修繕を一括管理委託方式で行うことにより、校舎、屋内運動場など中学校施設の安全かつ安心な環境の整備が図られ、適切な維持管理を行うことができた。 ・修繕件数63件：5,716,434円 … 遠野中学校外灯修繕、小友中学校校舎軒樋修繕 等		実績値	修繕実施施設 中学校 8校		
成果						
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
5,809,000	5,716,434				5,716,434	

事業名		庁舎維持管理費				単位：円
事業内容	市役所本庁舎を市民・職員が快適に使用できるようにするための維持管理及び修繕等を行う。	計画値	電力・暖房用燃料使用量（対前年比） 電力 95.00% 重油 95.00% 灯油 95.00%			
	光熱水費、燃料費の削減に努めた。節電・過度の暖房の抑制を図ってきたが、猛暑等の要因で増加してしまった。省電力タイプの照明や機器類への変更、更なる省エネ活動の推進を図っていく。		実績値	電力・暖房用燃料使用量 電力 101.68% 重油 100.00% 灯油 114.68%		
成果						
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
38,478,000	37,628,863				37,628,863	

2 款	総 務 費	1 項	総 務 管 理 費	5 目	財 産 管 理 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		各種財産管理費				単位：円
事業内容	<p>市有地の適正管理と有効活用、市営駐車場の利用を促進する。 （市営遠野駅前駐車場及び市営穀町駐車場等）</p>				計画値	<p>市営駅前駐車場通常利用台数 12,000台 市営駅前・穀町定期利用台数 420台</p>
	成果	<p>市営駐車場の年間利用台数を通常利用12,000台、定期利用 420台と見込んだが、年間実績は通常利用 8,403台、定期利用 534台となり、通常利用は目標を下回り、定期利用は微増となった。土地の売り払いは好調に推移し、9区画等を売り払った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財産貸付収入 市営駐車場使用料 3,356,450円 雑入 8,647,000円 借用財産貸付 77,135円 ・財産売払い 遊休資産（土地） 27,468,888円 不用品（公用車等） 13,650円 				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
34,454,000	31,770,850			12,080,585	19,690,265	

事業名		各種財産管理費（緊急施設点検分）				単位：円
事業内容	<p>緊急施設点検及び建物基本診断報告書に伴う施設修繕 1号補正 2号補正 合計 総務費 4箇所 6箇所 10箇所 市民会館・勤労青少年ホーム等 土木費 55箇所 - 55箇所 公園遊具等 教育費 20箇所 16箇所 36箇所 体育施設、地区センター等 合計 79箇所 22箇所 101箇所 事業費 （1号補正）35,565千円 + （2号補正）24,731千円 = 60,296千円</p>				計画値	<p>総務費 10箇所 土木費 55箇所 教育費 36箇所 合計 101箇所</p>
	成果	<p>当初101箇所を修繕箇所として事業に着手し、現場を精査していったところ、合計127箇所の修繕が必要となった。安全に施設を使用するために特に緊急度が高い64箇所を優先して修繕を進め、安全対策上軽微な修繕等を含め63箇所については、東日本大震災の影響により繰越明許し、整備することとなった。</p> <p>実績 計画箇所 追加箇所 合計（年度繰越分）（繰越明許額） 総務費 5箇所 6箇所 11箇所 5箇所 6,142,000円 土木費 13箇所 9箇所 22箇所 38箇所 10,380,000円 教育費 14箇所 17箇所 31箇所 20箇所 24,782,000円 合計 32箇所 32箇所 64箇所 63箇所 41,304,000円</p>				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
60,296,000	18,986,698			13,800,000	5,186,698	

2 款	総 務 費	1 項	総 務 管 理 費	5 目	財 産 管 理 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		車両管理費				単位：円
事業内容	<p>公用車の安全運転管理、いつでも安全に使用できるように維持・修繕を行い、さらに地球環境保護のためにエコ運転の推進を行う。</p>	計画値	<p>公用車事故の発生件数 0件 燃料使用量の削減（対前年比） 5%減</p>			
	<p>公用車の運転にあたって、安全運転の常時啓発・注意喚起をしているところであるが、事故が発生している。更なる無事故・安全運転の励行のための方策を考慮し、啓発する必要がある。 エコ運転の推進においては、低燃費車両の導入を進めてきたところであるが、イベントの実施や災害対応のために使用量が増加した。外的要因もあるものの、安全運転の励行の一環としても急発進や急加速の抑制、アイドリングストップ等エコ運転の推進も図っていく。</p>		実績値	<p>公用車事故の発生件数 9件 燃料使用量の削減（対前年比） ガソリン 17.46%増 軽油 15.50%減 計 1.96%増</p>		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
18,250,000	18,011,248				18,011,248	

事業名		公共施設ロングライフ事業費（庁舎）				単位：円
事業内容	<p>公共施設（市役所庁舎・車両事務所・穀町駐車場）3箇所の維持修繕を迅速かつ効率的に行い、市民等住民や職員が安全かつ快適に使用できるようにする。</p>	計画値	<p>対象施設の実施箇所数 3箇所</p>			
	<p>市役所庁舎の暖房施設や玄関等の修繕を行い、来客や職員の安全・安心の向上に努めた。 ・実施件数 11件</p>		実績値	<p>対象施設の実施箇所数 2箇所</p>		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
2,500,000	1,668,450				1,668,450	

2 款	総 務 費	1 項	総 務 管 理 費	6 目	企 画 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-------

事業名		経営企画費		単位：円		
事業内容	<p>本市が目指す将来像や具体的な施策を明らかにした「遠野市総合計画」（平成18年度～27年度）の着実な推進と進行管理を行う。さらに政策会議等を開催し、重要施策の企画や、総合調整を実施するとともに、国・県への要望、政策提案を行う。合併管理については、合併後調整とした事務事業の早期の調整完了を図る。</p> <p>また遠野市外の有識者で構成する「遠野市進化まちづくり検証委員会」を設置し、第三セクター等主要な団体の検証を行い、見直しを図る。</p>			計画値	総合計画審議会 4回 定例庁議 毎週月曜日 政策会議 随時 合併後に調整する事務事業数 1事務事業 進化まちづくり検証委員会 3回(10団体検証)	
	成果	<p>1 総合計画の進行管理 総合計画の進捗状況を分かりやすく数値で示したまちづくり指標の平成22年度実績は、目標値の90%以上を達成したものが 146指標中 101指標（達成率69%）となり、着実に推進が図られている。 また、平成22年度総合計画実施計画を策定し、前期基本計画 140事業に対する実施計画登載率は95.0%（133事業）まで推進された。</p> <p>2 永遠の日本のふるさと遠野基金 行政課題に対応する施策に要する経費の財源確保を目的に平成19年3月に設置した当該基金の平成22年度の充当状況は、20事業・1億3,520万円となった。また、合併市町村自立支援交付金(県補助金)の1億円、市民等からの寄付10件 310万 2,500円のほか、基金利子44万 5,746円の積み立てにより、平成22年度末の基金残高は6億2,502万 3,629円となった。</p> <p>3 遠野の元気創造基金 産業の振興や市民協働による集落の整備等の行政課題に対応する財源を確保するため、平成22年12月に「遠野の元気創造基金」を設置し、1億7,100万円を積み立てた。今後、農家所得の安定・向上に向けた事業や交通基盤の整備、消防・防災活動などに要する経費の財源に充てる。</p> <p>4 重要施策にかかる政策会議等の開催 庁議、政策会議、部課長会議等を通じて、市政課題への対応等全庁的な情報共有・連携体制と、円滑な行政運営を図った。</p> <p>5 国・県への要望、政策提案の実施 平成22年度の要望項目は9項目。その他政党、国会議員等への要望活動を随時実施した。</p> <p>6 合併後調整とした事務事業の調整 学校給食調理場の建設計画に係る協定項目が未調整のままとなっていたが、遠野市総合計画後期基本計画(平成22年11月25日策定)において、総合食育センター建設事業計画として、学校給食調理場整備の位置付けを明記した。このことにより合併協定項目全 119事務事業すべての調整が完了した。</p> <p>7 遠野市進化まちづくり検証委員会による検証 市の第三セクター等の見直しを目的に平成22年2月、遠野市進化まちづくり検証委員会を設置。平成22年度は8回開催し、10団体の検証を行った。その結果、同委員会より市の出資引揚げ1団体、抜本の見直し8団体、一部見直し1団体とする報告書が提出された。これを受けて市は「遠野スタイル自立連携行動プラン」を策定し、各団体の改革を進めている。 また、検証委員会の意見を踏まえ、市が関わる 507団体のうち 257団体についても検証。49団体の廃止をはじめ全97団体の見直しを行った。</p>			実績値	総合計画審議会 4回 定例庁議 定例49回 臨時3回 政策会議 11回 合併後に調整する事務事業数 1事務事業 進化まちづくり検証委員会 8回(10団体検証)
予算額		決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
304,313,000	302,417,776	114,000,000	171,000,000	3,548,246	13,869,530	

2 款	総 務 費	1 項	総 務 管 理 費	7 目	市民会館管理費
-----	-------	-----	-----------	-----	---------

事業名		遠野ふれあい交流センター管理費				単位：円	
事業内容	<p>市民や市外から訪れる方の学習機会やふれあいの場に資する拠点施設として、交流事業等で市内、内外の交流企画と利用しやすく効率的な管理運営を指定管理者を指定し、民間感覚で事業を実施する。 指定管理料 46,788,000円 (指定期間は平成20年度から平成25年度まで、平成22年度は3年目。)</p>	計画値	(H21年度実績)				
			宿泊	16,979人	レストラン	32,579人	一般宴会
成果	<p>遠野物語発刊100周年記念イベントによる波及効果によって宿泊人数が増加した(前年対比117.2%、2,914人増)。インバウンド誘客のための台湾セールス実施、ホームページリニューアルによる宿泊企画プランの販売も宿泊者増の大きな要因となった。婚礼獲得件数が半分になるなど、宴会部門では苦戦を強いられたが、2月末時点の売上高は計画・前年同期を上回った。東日本大震災によって宿泊・歓送迎会などの予約がキャンセルになり、収入に影響した。また、発災後は、報道関係、医療関係、支援団体等の宿泊が急増した(3/13~3/31 宿泊者数 2,335人)。指定管理料 46,788,000円 指定期間基本協定により法定点検、保守点検及び日常のメンテナンスが実施され、施設の安全維持管理が図られた。</p>	実績値	(H22年度実績)				
			宿泊	19,893人	レストラン	38,116人	一般宴会
予算額	決算額	財 源 内 訳					
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
46,876,000	46,875,837			34,642,000	12,233,837		

2 款	総 務 費	2 項	徴 税 費	2 目	賦 課 徴 収 費
-----	-------	-----	-------	-----	-----------

事業名		納税奨励費				単位：円
事業内容	<p>租税の容易かつ確実な納付のために組織された納税貯蓄組合及び納税貯蓄組合連合会に対して補助金を交付し、納税貯蓄組合の指導・育成を図り、市税の納期内完納の達成を期する。 また、今年度から、組合の活性化及び市税などの納期内完納を目指し、納税貯蓄組合に市税等納付促進業務を委託する。 ・市税等納付促進事業業務委託料 ... 各納税貯蓄組合への支出額 137組合 7,881,450円 ・納税貯蓄組合運営補助金(平成21年度実績) ... 各納税貯蓄組合への交付額 137組合 3,809,967円 ・納税貯蓄組合育成強化事業補助金 ... 市納税貯蓄組合連合会への交付額 1,280,000円 ・組合加入状況 ... 組合数 138組合、加入世帯 2,931世帯、加入率 27.5%</p>	計画値	納期内納付率 100%			
			納期内納付率	100%		
成果	<p>平成22年度に納税貯蓄組合が取り扱った市税(国民健康保険税を除く)は335,008千円で、前年度より2,829千円の減となった。また、納期内納付率は、99.3%(前年度99.3%)となった。 市納税貯蓄組合連合会の事業として、役員及び女性部研修が行われたほか、「小・中学生の税についての書写」及び「中学生の税についての作文」の募集、表彰並びに「租税教室」を行い、納税思想の高揚を図った。 また、「納税だより」を発行し、市内全世帯に配付された。</p>	実績値	納期内納付率 99.3%			
			納期内納付率	99.3%		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
13,778,000	13,350,437				13,350,437	

2 款	総 務 費	3 項	戸籍住民基本台帳費	1 目	戸籍住民基本台帳費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		小友地区窓口サービス事業費				単位：円	
事業内容	小友郵便局との専用ファクシミリ回線を使用して小友郵便局窓口において証明書交付を行う。交付する証明書は、申請者本人の戸籍謄抄本住民票の写し、印鑑証明、外国人登録原票記載事項証明、税証明（納税、課税、所得、扶養、固定資産関係）。	計画値	戸籍謄抄本	50件	実績値	戸籍謄抄本	18件
	除籍謄抄本		20件	除籍謄抄本		2件	
成果	市役所から遠隔地である小友地区住民に対するサービスのみならず、通勤途中でも利用でき、サービスの向上が図られた。平成22年度は地区センターだよりにより利用推進を掲載してもらい、前年度より利用件数が22%上がった。		改正原戸籍謄抄本	20件		改正原戸籍謄抄本	11件
			住民票謄抄本	50件		住民票謄抄本	60件
			印鑑登録証明	100件		印鑑登録証明	71件
			各種証明	10件		各種証明	7件
予算額	決算額	財 源 内 訳					
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
252,000	168,684				168,684		

2 款	総 務 費	6 項	監 査 委 員 費	1 目	監 査 委 員 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		監査委員事務費				単位：円	
事業内容	公正で、かつ、能率的な市の行政運営確保のため、違法、不正の指摘にとどまらず、指導に重点を置いて監査等を効率的かつ効果的に実施する。 ・決算審査 … 一般・特別会計、水道事業会計 ・定期監査 … 工事監査、補助金等監査 ・その他の監査等 … 水道事業棚卸監査、有価証券等監査、財政援助団体監査、基金の運用状況審査、出資法人監査、指定管理者監査 ・例月現金出納検査 … 毎月実施	計画値	監査の種類	12種類	実績値	監査の種類	12種類
	監査日数		123日	監査日数		115日	
成果	工事監査31件（5日）、補助金等監査40件（6日）、出資法人監査7件（4日）、財政援助団体監査3団体（2日）、定期監査（前期10日、後期8日）、一般・特別会計決算審査（7月10日～8月18日）、水道事業会計決算審査（6月4日～8月18日）、基金の運用状況審査20件（4日）、有価証券等監査49社（1日）、水道事業貯蔵品監査（1日）、指定管理者監査3社（2日）、例月現金出納検査（12回）を実施し、それぞれ監査意見書及び監査報告書等を提出、公表した。		監査報告等	23回		監査報告等	23回
予算額	決算額	財 源 内 訳					
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
4,801,000	4,411,835				4,411,835		

